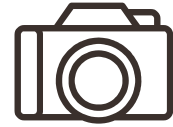




# DAY 1



## 先進フィールドワーク

START

オープニング@茨城県庁11階アトリウム



12:00

フィールドワーク

3コースに分かれ、それぞれ関係者にお話を伺いました。

1. 農業 自治体職員の皆さまにもご参加いただき、隊員の卒業後の目指す姿を考える機会となりました！
2. 観光/PR 地域の観光やPRに関わりながら、行政・民間の垣根を超えて仕事をつくり活躍している人を巡りました！
3. 空き家 不動産関係に興味がある協力隊にむけて、具体的な知識からコミュニティの運営など学びました！



17:00

全体共有会@茨城県庁11階アトリウム

GOAL

懇親会@ラグナロック

参加者やメンター、みんなでBBQ！  
宿泊は、坂本さんの古民家  
「Ragnarock」に泊まらせていただきました♪

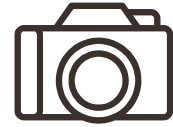


### 参加者の声

各業界で活躍する方たちに出会って刺激を受けました。ニーズを見極め事業展開していく  
発想力・原動力が素晴らしいし羨ましいと思ったと同時に、自分の今後を考える上での  
参考にもなりました。坂本さんが長年地域で積み上げてきた信頼と価値を、余すところ  
なく注ぎ込まれた最高の研修でした！



# DAY 2



## ブラッシュアップ

9:00

### ブラッシュアップ会@アツマーレ

参加者各々が考える取り組みのアイデアや事業戦略などを共有し合い、前日のワークを踏まえ、事業としてのブラッシュアップをしました♪



12:00

### ランチタイム

みんなで「スペシャル日の丸弁当」をいただきました♪



13:00

### 事業戦略作り@アツマーレ

ブラッシュアップ会を踏まえて、事業戦略を再構築しました。

GOAL

### スキルアップ研修@アツマーレ

活動に使える知識やノウハウをインプットする勉強会

- ① 情報発信：久松信介氏  
発信を無理なく続ける方法
- ② 地域活動・コラボ：高久香里氏  
行政と民間企業、地域をうまく活動に巻き込む方法



### 参加者の声

協力隊としてどのように活動したらよいか、具体的に成功した方の現在の姿を見られたことが非常に充実感のある研修でした。時に厳しく、優しくご指導くださりありがとうございました。実際に協力隊として経験された方々の言葉は重みが違いました。いただいた言葉を胸に、コツコツ成功体験を積み上げていこうと思います。

# フィールドワーク紹介

## 農業



川島 拓氏  
元笠間市協力隊  
田村きのご園 二代目

農業を事業として捉え、協力隊後の目指す姿を考える機会のある。同時に就農に向けた相談できるネットワーク作りにも繋がるフィールドワーク

### ● 日本農業実践学園

- 多くの就農者を輩出している農業の専門学校で学園長の靄山さんから話を伺います。ネットワークが広く、多くのプロジェクトにも関わっているので、農業をしていく中での相談役として話を聞いてみよう。

### ● 田村きのご園

- 川島さんは協力隊を経て田村きのご園の第三者継承し、市内外でもファンが多いきのご農家です。協力隊活動として笠間市内の生産者の販売促進などでも結果を出しながら、田村きのご園の事業継承を決断した実際の経験と農家さんとのコミュニケーションのコツを聞いてみよう。

### ● hiko farm

- 鉾田市の有名いちご農家「村田農園」に魅了され脱サラして弟子入り。協力隊制度を活用し、卒業後に夫婦で常陸大宮で独立就農。1年目からハウスを整備し技能実習生の受け入れも実施。いちごグランプリ入賞など品質も高く評価されている。新しく羊と山羊の牧場プロジェクトも進行中。先進農家での研修と独立に至る過程の具体的な話を聞いてみよう。

## 観光



萬里小路 忠昭氏  
現大洗町協力隊  
Thinking Design Lab

地域の観光やPRに関わりながら、行政・民間の垣根を超えて仕事をつくり活躍している人を巡るフィールドワーク  
※ 観光コースのみ、サービス料 500円頂戴します

### ● イバフォルニアベース

- 阿字ヶ浦のゲストハウス「満州屋」を運営しながら、イバフォルニアプロジェクトを牽引している小池伸秋さんに話を聞きます。マルシェイベントからイバフォルニアベースでの関係人口創出やワーケーションの誘致など幅広い事業展開と人の巻き込み方のコツを聞いてみよう。

### ● うみまちテラス

- 大洗観光おもてなし推進協議会観光コンシェルジュとしての大洗町の仕事を請け負いながら、2022年には「わづくる株式会社」を設立、別荘サブスクサービス“OURoom”リリース。関係人口創出プロジェクトから生まれた「大洗カオス」のメンバーとしても東京圏のメンバーと活動を続けている。地域行政の仕事を請け負いながら自主事業も立ち上げるキャリアの話聞いてみよう。

### ● アーストラベル水戸

- 観光旅行はもちろん、教育旅行や地域自治体とのモニターツアーや発信などのプロジェクトもこなす旅行会社、アーストラベル水戸の尾崎社長に話を伺います。通常の旅行会社の枠に収まらず、様々なセクションとコラボレーションしたり、行政と一緒に仕事をつくるコツなどを聞いてみよう。

## 空き家



坂本 裕二氏  
元城里町協力隊  
水戸ホーリーホック  
ホームタウン部兼農業部

空き家をはじめ不動産関係に興味がある協力隊にむけて、具体的な知識からコミュニティの運営など「場づくり」をテーマにしたフィールドワーク

### ● まちのベンチ

- 元笠間市地域おこし協力隊の河又さんは協力隊活動として友部駅前「まちのベンチ」をオープン。自分のキャリアを活かした「お茶」や「建築・デザイン」をテーマにした店は地域の人やアーティストの憩いの場所になり、企画展や絵画教室などの会場としても多くのファンに重宝されている。

### ● ザフェイバリット

- 不動産会社の「みらい不動産」が運営する古民家を改装したコワーキングカフェ。多くの空き家物件を取り扱い、空き家に特化したビジネスで急成長しているみらい不動産の関社長に、空き家の活用や手続きなどの基礎知識はもちろん、今後の空き家ビジネスの可能生についても深掘りして見よう。

### ● 水戸宿泊交流場

- 空き家をオーナーであり、建築家の中村さんがリノベーションし、宿兼コワーキング施設として運営。水戸宿泊交流場はオーナーが東京との二拠点であることもあり、多くの人々が運営に携わり、面白いコミュニティになっている。今回は東京のPR会社でリモートで働きながら県内の多くのプロジェクトに関わる川島飛鳥さんに案内いただきます。